

【令和6年度 第3号】

R6. 9. 27発行

全日制 開陽だより



全開!

鹿児島県立開陽高等学校全日制課程発行
〒891-0198 鹿児島市西谷山1丁目2番1号
TEL (099)263-3710 / FAX (099)260-8233



夏休みに学ぶ生徒たち

7月22日(月)から7月30日(火)まで夏季講座が開かれました。入学年次、中間年次、卒業年次合わせて40名の希望者が受講しました。入学年次と中間年次は、古典2講座、数学4講座、英語2講座の中から自分の希望に応じて受講しました。



入学年次受験英語Ⅰ講座 中間年次数学二次関数講座

卒業年次向けの講座は、古典、現代文、数学、医療系数学、英語Ⅲ基礎・発展、リスニング、ハンゲル、地理、世界史、倫理、政治経済、生物、化学、物理。生徒たちは、自分の志望校の受験科目を参考



入試現代文

に必要な講座を選んで受講しました。卒業年次対象の講座は、8月19日(月)から21日(水)にも開講されました。また、9月30日(月)～10月4日(金)にも開講されます。

「就活」成功のカギ

就職希望の卒業年次の生徒たちは、「就活」の最終段階を迎えています。昨年度の後期から準備を始め、6月に県内企業見学、7月に鹿児島市の三校合同面接講習会「ステップアップセミナー」、夏季補習や夏休みに行われた「キャッチワーク鹿児島」の先生方による面接講習等、様々な活動を通して志望先を決定し受験準備を進めました。

今年の就職試験は9月16日にスタートしました。



イオンのバックヤード見学



他校生との面接講習会

合格の知らせがすでに数社の企業から届いています。高校生の就職希望者にとって、最近「売り手市場」の状態にあると言われてはいますが、自分に合った環境の良い職場を探して合格を決めるには、高校生活も就活も努力する必要があります。就職試験は、一般常識試験、適性検査、面接が行われ、面接では、学校生活のこと、自分自身の長所や特技などをしっかりと話さなければなりません。受験の時期になってから慌てるのではなく、普段の高校生活をきちんと送ることが就活で成功するカギになります。

前期卒業式



9月26日(木)、前期卒業式が行われ、石川 皓晴(いしかわ こうせい)さん(311HR)、上原 白龍(うえはら はく)さん(312HR)、日高 那美(ひだか なごみ)さん(314HR)の3名が巣立ちました。石川さんの言葉です。

私たち3名は、それぞれ悩みや挫折を乗り越えて今日の日を迎えることができました。

特に思い出に残っていることは、令和5年10月17日、鹿児島国体のボランティアに参加したこと。この活動を通して助け合いの心を学びました。

仲間たちとの思い出が詰まったこの学校での日々が終わりを迎えます。私は高校生活の中で多くのものを得ました。自分の夢や、様々な分野の学び、そして個性的な友人は私の財産であり、よき親友です。この場を借りて、私たち卒業生は先生方や保護者の皆様に感謝を捧げると共に、悔いなく、誇りを持って自分の夢に向かって進むことを誓います。

お知らせ

10月19日(土) 体育祭

11月 7日(木) 15:15～ わたしの意見発表会